

令和元年度事業報告

令和元年度は、公益財団法人としてさらなる公益性の向上を目指した事業の拡充を進めるとともに、快適で活力ある名古屋のまちづくりを推進し、もって地域の健全な発展に寄与するため、自主的・自立的・持続可能な経営基盤の構築を目指し、各種事業を実施した。

I 事業の実施状況

【公益目的事業】

1 用地の取得及び売却その他の土地区画整理事業の促進及び支援によるまちづくりコーディネートに関する事業（定款第4条第1項第3号）

公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図るため、重要性の高い土地区画整理事業を支援・促進することにより、新市街地や既成市街地における健全な市街地の形成に寄与することを目的として事業を行った。

事業総括表

事業項目	経常損益
(1) 名古屋市が施行する土地区画整理事業の推進に必要な移転促進用地等の取得及び売却	15百万円
(2) 土地区画整理組合の運営等に係る業務の受託	

(1) 名古屋市が施行する土地区画整理事業の推進に必要な移転促進用地等の取得及び売却

公共施設の未整備や防災安全性の向上などの課題を抱える既成市街地の土地区画整理事業において、移転促進用地等の取得及び売却を行い、公正・中立な立場を生かし、権利者等を調整するまちづくりコーディネーターとして、土地区画整理事業を促進・支援した。

区分	地区	件数	面積	取得・売却高
取得	大曾根北（北区）	1件	145㎡	21百万円
	大高駅前（緑区）	1件	18㎡	3百万円
	計	2件	163㎡	24百万円
売却	大曾根北（北区）	4件	573㎡	86百万円
	筒井（東区）	1件	97㎡	28百万円
	葵（東区）	2件	259㎡	129百万円
	計	7件	929㎡	243百万円

(2) 土地区画整理組合の運営等に係る業務の受託

新市街地において商業・業務、交通結節等の高次都市機能を導入する土地区画整理事業について、事業施行者である土地区画整理組合から業務を受託するとともに、公正・中立な立場を生かし、行政機関、地権者等の多様な主体を調整するまちづくりコーディネーターとして、土地区画整理事業を促進・支援した。

なお、中志段味特定土地区画整理組合は、現在、名古屋市及び組合において、事業再建に向けた検討を行っているため、一部の業務を受託した。

受託組合名	業務内容
下志段味特定土地区画整理組合 上志段味特定土地区画整理組合 茶屋新田土地区画整理組合	一般事務、換地設計、工事等設計・監理・検査、補償業務等の各種受託業務
中志段味特定土地区画整理組合	一般事務

2 歴史的建造物の保存及び活用の推進に関する事業（定款第4条第1項第4号）

名古屋市に残された貴重な歴史的建造物の保存・活用を推進し、潤いある豊かな生活環境の創造を図り、もって個性的で活力ある地域社会の実現と健全な発展に寄与することを目的として事業を行った。

事業総括表

事業項目	経常損益
(1) 歴史的建造物の保存・活用の推進 (2) 旧春田鉄次郎邸及び旧豊田佐助邸の保存・活用 (3) 旧加藤商会ビルの保存・活用	▲20百万円

(1) 歴史的建造物の保存・活用の推進

歴史的建造物の保存・活用を官民が連携して推進するために、学識経験者、行政関係者等からなる「名古屋歴史的建造物保存活用推進会議」を運営するとともに、歴史的建造物に関する情報の収集・発信のほか、保存・活用に関する技術的支援として、専門家「なごや歴まちびと」の派遣等を行った。

また、市民の歴史・文化に対する関心を高め、身近に歴史を感じられるまちづくりを推進するため、クラウドファンディングを活用した資金調達により、歴史的建造物の保存活用を行う事業を支援した。

区分	実施内容
名古屋歴史的建造物 保存活用推進会議の運営	推進会議 1回開催
情報の収集・発信	ホームページ「なごや歴まちネット」の運営 アクセス件数 13,644件
技術的支援	なごや歴まちびとの派遣 現地への派遣による助言・指導等 2箇所5名
市民活動への支援	歴史まちづくり活動助成 助成団体 4団体
歴史的建造物の実態調査	歴史的界限調査 2箇所
民間事業者による 保存活用への支援	なごや歴史的建造物保存活用工事助成 対象建物 認定地域建造物資産（中区栄一丁目） 申請者 建物所有者 事業内容 歴史的雰囲気を残す建物のカフェへの改装、地域交流の為のスペースの新設

(2) 旧春田鉄次郎邸及び旧豊田佐助邸の保存・活用

名古屋の近代化の歩みを伝える歴史的遺産である旧春田鉄次郎邸及び旧豊田佐助邸について、建造物等の保存・活用を図るため、維持管理業務を受託し一般公開するとともに、旧春田鉄次郎邸については、一般利用施設（店舗）として活用した。

区分	旧春田鉄次郎邸	旧豊田佐助邸	
管理業務	建物清掃、庭園管理、機械警備、軽微な修繕等		
活用 業務	建物 公開	東区ガイドボランティアを活用した施設案内 見学者数 1,667名	
	転貸	フレンチレストラン 「デュボネ」	—

(3) 旧加藤商会ビルの保存・活用

大正から昭和初期の近代建築の特徴を残す国の登録有形文化財である旧加藤商会ビルについて、建物及び設備の保全に努めるとともに、一般利用施設（店舗）として活用した。

区 分	地下1階	地上1～3階
管理業務	建物及び各種設備維持管理、定期保守点検等	
活用業務（転貸）	—	タイレストラン 「サイアムガーデン」

3 都市機能を有する施設の建設等による地域拠点の活性化に関する事業（定款第4条第1項第2号）

地域拠点において、広域的に影響を及ぼす商業施設やホテル等の高次都市機能を導入・集積することにより、都市としてのイメージ向上や地区への来訪促進を図るとともに、周辺街区の民間再開発や土地の高度利用を誘発するなど、事業効果が地域及び社会全体に広く波及し、地域の活性化及び健全な発展に寄与することを目的として事業を行った。

事業総括表

事業項目	経常損益
(1) 金山南ビル等の管理運営 (2) アスナル金山等の管理運営 (3) 金山総合駅連絡通路橋の管理	316百万円

(1) 金山南ビル等の管理運営

金山南地区のシンボル、ランドマークとして先導的開発を行った金山南ビルについて、ホテル床の賃貸、ビル全体の共用部の管理運営及び金山駅南駐車場の管理運営を行った。

区 分	専有面積	施設概要
金山南ビル低層棟 (旧ボストン美術館)	4,698㎡	未定
名古屋都市センター	4,534㎡	まちづくり広場・ライブラリー、 会議室
ANAクラウンプラザ ホテルグランコート名古屋	28,562㎡	客室246室、宴会場、飲食店
金山駅南駐車場 (公共駐車場)	14,665㎡	収容台数368台 (うち名古屋市所有分48台) 駐車場利用率 9.7%

(2) アスナル金山等の管理運営

ア アスナル金山、アスナル金山駐車場の管理運営

金山北地区のイメージ向上及び賑わいの波及による地区の活性化を図るため開発したアスナル金山について、周辺街区との連続性を意識し、魅力的で個性的な商業施設として運営するとともに、アスナル金山駐車場の管理運営を行った。

また、金山地区のさらなる魅力向上を図るため、イベントの充実や店舗と連動した販売促進活動を強化し、効果的な施設のPRを行った。

さらに、名古屋市との事業用定期借地権設定契約の期間を令和10年2月末までに延伸したことに伴い、施設の大規模リニューアルに向けた設計・工事を進め、令和2年3月に第1期リニューアルを行った。

(ア) 施設の概要

区 分	施設概要	管理運営
交通ターミナル施設	延床面積 11,638㎡	施設管理及び駐車場運営 駐車場利用率 17.0%
バス施設	乗車2バス、待機9バス	
一般車・ タクシー施設	駐車場棟 1階 一般車 乗降2バス タクシー 乗車1バス 降車2バス	
駐 車 場	駐車場棟 2～5階 収容台数 197台	
交流の場	延床面積 16,371㎡	施設管理及びテナント 運営等 イベント開催 365回
広 場	劇場空間広場 約2,300㎡	
商業施設	貸付面積 約8,349㎡ 区画数 60区画	
駐 輪 場	収容台数 1,784台	

(イ) 店舗数及び売上高の推移

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
店 舗 数	57店舗	59店舗	39店舗
売 上 高 (税 抜)	約6.7億円	約6.7億円	約6.2億円

※店舗数は各年度3月末時点

(ウ) イベント等

企 画	内 容
集客イベント	通常イベント（ビューティーフェスタ 他） 媒体連動型イベント（24時間テレビ 他） 地域・商店街連携イベント（金山夏祭り 他）
館内装飾	季節装飾（年4回）

イ 地域と連携したまちづくり活動

金山地区において地域と連携したまちづくり活動を継続的に推進していくことを目的に、地元の学区や商店街と共同で「金山まちづくり検討会」を設立し、検討会の運営及びまちづくり活動を推進するとともに、地域と連携した防災イベントを実施した。

(ア) 金山まちづくり検討会の設立

区 分	内 容
目 的	地域住民や商店街、企業、地権者、行政など多様な主体が共働し、現状の課題やまちづくりの方向性について共有し、持続的なまちづくりを進めていくとともに、その仕組みや体制づくりを検討する
構 成 員	地元学区関係者、地元商店街関係者、行政関係者（オブザーバー）

(イ) 地域連携イベントの実施

区 分	内 容
防災イベント	「イザ！カエルキャラバン！ in かなやま」 開催回数 1回

(3) 金山総合駅連絡通路橋の管理

金山南地区（金山南ビル）と北地区（アスナル金山）の連続性や一体感を創出するため、金山駅鉄道利用者や地区住民等の連絡通路として利用される金山総合駅連絡通路橋について、管理を行った。

4 まちづくりに関する調査及び研究、情報の収集及び提供並びに人材の育成及び交流に関する事業（定款第4条第1項第1号）

名古屋都市センターにおいて、地域の健全な発展と快適で活力ある名古屋を建設するため、行政と市民、まちづくり関係者などを結ぶ中立で公正な第三者機関として、名古屋の個性を生かしたまちづくりの方向性を明らかにすることを目的として事業を行った。

事業総括表

事業項目	経常損益
(1) 調査及び研究 (2) 情報の収集及び提供 (3) 人材の育成及び交流	▲ 37百万円

(1) 調査及び研究

名古屋のまちづくりや都市計画行政の新たな課題を先取りし、その解決の糸口を提示するため、学識者、行政等とともに幅広い視点から調査及び研究を実施し、基礎データの収集や課題の分析等を行うとともに、研究テーマに関連するシンポジウムを開催し、情報提供を行った。

また、中川運河再生の機運醸成を目的に、学識者、行政、活動団体からなる意見交換の場として「中川運河プラットフォーム」を事務局として運営した。

ア 調査研究

区 分		研究テーマ
自主研究	職員による研究	データ利活用に関する研究～スマートシティなごやを目指して～ 始め6件
	若手学識者との共同研究	ライフステージの変化に伴う居住地選択に応じた都市空間形成戦略 始め2件
受託調査	まちづくりに関する各種調査研究の受託	まちづくり情報システムを活用した教育等プログラム業務 始め2件

イ 調査研究成果の提供

区 分	実施状況
研究報告会	開催回数 2回 参加者 146名
研究成果に関連したシンポジウム等	開催回数 2回 参加者 115名
研究成果のワークショップ等での活用	減災まちづくりの取り組み等で活用 回数14回 参加者 延べ1,020名

(2) 情報の収集及び提供

まちづくりに対する関心を高め、理解を深めるため、まちづくり広場及びまちづくりライブラリーの運営を行うとともに、機関誌及び広報紙の発行、ホームページ等による情報提供を行った。

また、インターネット上に開設している「まちづくり資料総合案内」において、地域の災害危険性に関する地図情報や、昔の名古屋のまちの写真などのデジタルアーカイブ情報などを提供した。

区 分	実施内容
まちづくり広場の運営	常設展示・企画展示 来場者数 39,127名
まちづくり ライブラリーの運営	閲覧貸出・資料展 利用者数 22,525名（新規登録者219名）
機関誌及び広報紙の発行、ホームページ等による情報提供	機関誌「アーバン・アドバンス」（第72号、第73号） 広報紙「ニュースレター」（第113号～第115号） ホームページ アクセス数 191,819件 名古屋都市センター公式Facebook ページ アクセス数 155,115件
まちづくり資料総合案内での情報提供	まちづくり情報システム デジタルアーカイブ情報 など

(3) 人材の育成及び交流

名古屋のまちやまちづくりへの興味を市民にもっていただくとともに、地域のまちづくりに取り組む担い手を育てることを目的として、養成講座、講演会、企画展等を開催した。

また、まちづくり基金を活用したまちづくり活動団体への助成や、寄付金を活用した中川運河の魅力向上に寄与する文化芸術活動への助成を行った。

区 分	実施内容
まちづくり支援	<p>まちづくりびと講座 5回 延べ80名</p> <p>まちづくりスキルアップ講座 2回 延べ76名</p> <p>まちづくりスキルアップ講座・特別編 3回 延べ92名</p> <p>まちづくりサロン「未来茶輪」(ミライカフェ)の開催</p> <p>まちづくりびとを中心に意見交換等 参加者 延べ279名</p> <p>まちづくりびとの派遣</p> <p>ワークショップにファシリテーターとして派遣 延べ27名</p> <p>市民活動団体等のパネル展示等</p> <p>パネル展</p> <p>講演・事例報告会 参加者 71名</p>
まちづくり活動団体への助成等	<p>活動団体の助成</p> <p>スタートアップ部門 9団体</p> <p>活動成果報告会</p> <p>報告会 平成30年度助成の6団体</p>
中川運河再生文化芸術活動助成	<p>中川運河再生文化芸術活動助成 (ARToC10)</p> <p>助成対象事業者による活動 8団体</p>
企画展の開催	<p>あなたの知らない金山</p> <p>始め22回</p>
講演会等の開催	<p>名古屋都市計画史Ⅱ発刊記念講演会</p> <p>「都市地理学からみた名古屋のまち」</p> <p>始め12回</p>

【収益事業等（公益目的事業の推進に資する事業）】

1 不動産貸付等に関する事業（定款第4条第2項第1号）

公益目的事業を継続的に実施するための財政的な基盤として、所有地及び管理施設を活用して、都市機能の維持増進に資する収益事業を実施した。

事業総括表

事業項目	経常損益
(1) 事務所ビル等賃貸事業 (2) 直営駐車場事業 (3) その他事業	388百万円

(1) 事務所ビル等賃貸事業

ア NUP伏見ビル及びNUP・フジサワ丸の内ビルの管理運営

地域的特性に応じた保有土地の高度利用を図り、地域の活性化に寄与するために建設したNUP伏見ビル及びNUP・フジサワ丸の内ビルの管理運営を行った。

区分	貸室面積	入居面積	テナント数	収入金額
伏見ビル	3,864㎡	3,864㎡	13社	320百万円
丸の内ビル	2,766㎡	2,766㎡	4社	
計	6,630㎡	6,630㎡	17社	

※令和2年3月末現在

イ 大曽根駅前地下集客施設運営事業

大曽根駅周辺の商業施設との連担性の創出により、賑わいの拡大を図るため、大曽根駅前地下集客施設の運営を行った。

ウ 土地賃貸事業

土地の有効利用を図るため、保有土地の貸付を行った。

(2) 直営駐車場事業

駐車場が不足する地域における駐車難の解消と違法駐車への抑制に寄与するため、保有土地等を活用した月極駐車場及び時間貸駐車場等の管理運営を行った。

また、駐車場設備の改修を行うことにより、利用者サービス及び収益性の向上を図り、安全で安心して利用できる良好な駐車場管理に努めた。

さらに、盗難や犯罪を防ぎ、利用者が安全で安心して利用しやすい駐車場にするため、老朽した照明灯の交換に合わせLED化を実施し、収益性や防犯安全性の向上を図った。

区 分	箇 所 数	収容台数	契約台数	収入金額
月 極 駐 車 場	74箇所	2,485台	2,193台	271百万円
時間貸駐車場	2箇所	17台	—	9百万円
駐車場用地貸付	3箇所	—	—	67百万円
計	79箇所	2,502台	2,193台	347百万円

※令和2年3月末現在

(3) その他事業

ア 金山総合駅連絡通路橋施設運営事業

金山総合駅連絡通路橋の施設の一部を活用し、イベント広場や吊下看板、懸垂幕を活用した施設運営を行うとともに、カラーコルトンやトライビジョン等を活用した広告事業を行った。

また、イベント情報や生活情報等の各種情報を発信するなど、広く市民サービスを提供するため、金山NAISによる映像広告を行った。

イ 名古屋都市センター利便施設運営事業

名古屋都市センターの14階において、会議、研修、セミナー等の様々な目的に対応できる貸会議室の運営のほか、11階のまちづくり広場では、来館者同士が交流することができる喫茶コーナーの運営を行った。

2 名古屋駅周辺まちづくりに関する事業（定款第4条第2項第2号）

公益目的事業へのさらなる波及効果を図るため、都市機能の増進によって地域の健全な発展に資するその他の事業を実施した。

事業総括表

事業項目	経常損益
(1) 東海旅客鉄道株式会社からの受託事業	5百万円

(1) 東海旅客鉄道株式会社からの受託事業

中央新幹線建設事業で必要となる名古屋駅周辺地域の用地取得に向け、開削部及び浅深度部において権利者の協力を得ながら、物件調査及び補償金算定の監督を行った。

また、開削部及び浅深度部における権利者へ事業内容及び補償基準等の説明を実施し、一部の権利者とは契約締結に至った。

II 理事会・評議員会の開催

1 理事会の開催

区分	開催日	案件
第50回	平成31年4月1日 (決議の省略)	・ 理事長の選定について
第51回	令和元年5月28日	・ 平成30年度事業報告及び決算の承認について ・ 第22回評議員会の招集について ・ 理事長等の職務執行状況の報告について
第52回	令和元年6月13日 (決議の省略)	・ 常務理事の選定について ・ 常勤理事の報酬年額について ・ 公益財団法人名古屋まちづくり公社常務理事担当事務及び理事長代行規程の一部改正について
第53回	令和元年11月7日	・ 令和元年度上半期事業執行状況の報告について
第54回	令和元年11月18日 (決議の省略)	・ 第23回評議員会の招集について
第55回	令和2年2月14日	・ 令和2年度事業計画及び予算について ・ 理事長等の職務執行状況の報告について ・ 公益財団法人なごやまちづくり公社経営戦略計画（令和2年度～令和4年度）の策定について
第56回	令和2年3月30日 (決議の省略)	・ 第24回評議員会の招集について ・ 会計監査人の報酬について

2 評議員会の開催

区分	開催日	案件
第22回	令和元年6月12日	<ul style="list-style-type: none">・理事の選任について・監事の選任について・常勤監事の報酬年額について・平成30年度事業報告及び決算の報告について
第23回	令和元年11月25日 (決議の省略)	<ul style="list-style-type: none">・評議員の選任について
第24回	令和2年3月31日 (決議の省略)	<ul style="list-style-type: none">・理事の選任について・常勤監事の報酬年額について